

# 令和 3年度予算見積調書

課室名：農産物安全課  
 担当名：安全生産・有機担当  
 内線：4049 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B27	S-GAP加速化推進事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	安全安心農産物確保対策費		
事業期間	令和3年度～ 令和7年度	根拠法令	なし				宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール 2	
							分野施策	020413 食の安全・安心の確保	SDGsターゲット 2-4	
<b>1 事業の概要</b> 県民生活におけるリスクを減らし、安全・安心の確保が求められる中、S-GAPの取組の普及拡大を加速化させて、安全安心な農産物を広く県民に供給する。 (1) 安全安心農産物生産基地づくり 4,787千円 (2) S-GAP認知度向上 2,114千円 (3) S-GAP普及推進 4,379千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 安全安心農産物生産基地づくり S-GAP実践農場の集団評価の促進を図るため、マニュアルの作成や研修会等の開催を行う。 4,787千円 ・集団評価取組マニュアル作成 1件 ・集団評価向け研修会の開催 8回 ・農業者向け指導・評価 ・GAPセミナー等開催 1回 ・農業者向けS-GAP実践農場見学ツアー 2回 イ S-GAP認知度向上 流通・加工業者や消費者のS-GAP認知度を向上させるための取組を行う。 2,114千円 ・量販店等でのS-GAPコーナー設置 ・農業者と実需者等の意見交換会開催 6回 ・各種イベント等でのPR活動・商談会出展 5回 ・学校給食でのS-GAP食育活動 ウ S-GAP普及推進 S-GAP仕様の改定やS-GAP評価制度運営に必要な指導員や評価員の育成、農業教育機関のGAP取得に対する支援を行う。 4,379千円 ・S-GAP仕様の改定 4仕様 ・S-GAP指導員・評価員の育成 ・農業教育機関GAP取得支援 2校 (2) 事業計画 S-GAP集団評価の促進、実需者・消費者のS-GAP認知度向上促進、S-GAP評価制度運営、S-GAP実践農場の評価 【目標】年間約170戸の農場評価を行う。(5年間で累計1,600戸の評価) (3) 事業効果 持続可能な農業が実現し、安全・安心な農産物の流通量が増加する。						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (国10/10、県10/10) (1)、(2) (県10/10) (2)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2.6人=24,700千円										
				財 源 内 訳						
予算額		国庫支出金						一般財源	前年との 対比	
決定額	11,280	1,973						9,307	△2,008	
前年額	13,288	2,030						11,258		